

老人クラブ「社会奉仕の日」知事メッセージ

老人クラブの皆様方には日頃から、新「村おこし町おこし運動」の推進による地域づくり、仲間づくりをはじめ、高齢者の心と体の健康づくりや地域の安全・安心に向けた交通安全運動など、様々な取組を通じて地域福祉の充実や地域の活性化に格別の御尽力をいただいているところであり、心から敬意と感謝の意を表します。

さて、本格的な人口減少・高齢社会を迎える中、将来にわたり山口県の活力を維持させていくためには、高齢者の方々が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし、その豊富な知識や経験、技能等を活かして積極的に社会参加できる環境づくりを進めていくことが重要です。

このため、私は、新たな県政運営の指針となる「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」の重点施策に「高齢者が活躍できる地域社会の実現」を掲げ、高齢者の方々の社会参加の促進や社会貢献活動への参加に向けた支援などを積極的に進めることとしています。

こうした中、老人クラブの皆様方におかれましては、毎年9月20日を「社会奉仕の日」として、県内一斉の環境美化運動に取り組み、地域社会に積極的に貢献されておりますことは大変心強い限りです。この活動を契機として、皆様方の自主的・主体的な取組が、一層地域社会に浸透し、地域活力の更なる向上が図られることを心から期待しております。

さて、いよいよ来月17日から20日にかけて行われる「ねんりんピックおいでませ！山口2015」が直前に迫ってまいりました。

この大会では、県下全市町を会場に25種目のスポーツ・文化の交流大会を開催するほか、美術展や健康フェアなど様々なイベントを実施し、全国からの選手・役員約1万人、ボランティアや観客を含めると約50万人が参加される見込みです。

老人クラブの皆様方には、「地域文化伝承館」の開設準備をはじめ、お客様のおもてなしやイベントへの参加など、多大なる御尽力をいただいているところであり、この大会が参加される皆様方の心に残る大会となるよう、引き続き、積極的な御支援、御協力をお願いします。

終わりに、老人クラブ及び会員の皆様方の今後益々の御発展と御健勝を心からお祈りいたしまして、激励の御挨拶といたします。

平成27年9月20日

山口県知事 村岡 嗣 政